# 市民の健康と環境を守る優しいまちづくりを

関　晴美
（せき はるみ）

録画映像はこちら

## 帯状疱疹ワクチン接種について

**令和7年4月から国の定期接種となりましたが、本市の定期接種と任意接種について伺います。**

**保健福祉部長**　定期接種対象者は、年度内に65歳を迎える方と、60から64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方になっている。

対象者には、予防接種の案内を個別通知している。

任意接種については、6年度から50歳以上の方を対象に、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部助成を開始した。

**今後の任意接種事業の継続について。**

**保健福祉部長**　任意接種費用の助成については、近隣市町村の動向を注視しながら対応していく。

## RSウイルス感染症について

**RSウイルス感染症にかかると、高齢者や基礎疾患のある方において肺炎にかかる場合があります。予防ワクチン接種等の本市における対策について伺います。**

**保健福祉部長**　予防対策として、肺炎球菌ワクチンの定期予防接種がある。対象者は、65歳の方及び60から64歳で心臓や腎臓などの機能に障害があり障害者手帳1級をお持ちの方になる。

## リサイクルについて

**ごみも分別すれば、資源になります。資源物回収売却収益金における還元金の自治会振り分けについて伺います。**

**経済環境部長**　各自治会には、資源物回収委託業者からの報告による排出量を基に還元金を振り分けている。

**今後の指定袋の導入について。**

**経済環境部長**　製品プラスチックの分別収集と併せて、結城市廃棄物減量等推進審議会の答申を踏まえ、本市としての方針を協議し、検討していく。